

平成22年3月1日

各位

財団法人 医用原子力技術研究振興財団
線量校正センター

出力線量測定の見定項目追加等に関するお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素、当財団の事業活動に関しましては、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では、第3者の評価機関としての線量評価となる「ガラス線量計を用いた治療用照射装置（X線）の出力線量測定事業（郵送測定）」を平成19年11月1日より開始して以来、本年で3年目となります。平成20年11月には同事業に関するアンケート調査を行い、測定条件の追加、測定料金の改善等に関するご要望を頂いておりました。

当財団では、ご要望に対して（独）放射線医学総合研究所の研究・支援のもと、当財団の線量校正監理委員会（関係学協会からの推薦委員および専門家で構成）におきまして、測定項目の追加に関する検討を進めてまいりました。

このたび、**照射野条件およびウェッジ条件の見定サービスを開始**する準備が整いました。また、これまでは1測定セットにつき2条件までの測定となっておりますが、**同一料金で4条件まで測定が可能**となりました。

出力線量の郵送測定による第3者評価システムの有用性にご理解を賜り、お申込をご検討賜れば幸いです。

敬 具

記

1. 測定サービスの開始日 : 平成22年4月1日（木曜日）
2. 測定項目 : 下記の表の通り

No	Depth	Field	Wedge	備考	
1	10 cm	10x10 cm ²	なし	校正条件	これまでの条件 <u>追加となる条件</u>
2	10 cm	5x5 cm ²	なし	照射野条件	
3	10 cm	15x15 cm ²	なし		
4	10 cm	20x20 cm ²	なし		
5	10 cm	25x25 cm ²	なし		
6	10 cm	10x10 cm ²	15°	ウェッジ条件	
7	10 cm	10x10 cm ²	30°		
8	10 cm	10x10 cm ²	45°		
9	10 cm	10x10 cm ²	60°		

以 上